

第 43 回 天文学に関する技術シンポジウム アンケート結果

The Results of Questionnaire

for the 43rd Symposium on Engineering in Astronomy

天文学に関するシンポジウム世話人会 / Organizing Committee

1. 参加者数・概要 / Number of participants and outline.

参加者(登録)数: 130 名 (世話人、技術推進室関係者を除く) /

Number of participants (registrants): 130

(Excluding organizing committee and interested persons of Engineering Promotion Office)

(cf. 2022 年度参加者: 94 名 / cf. Number of participants in FY2021: 94

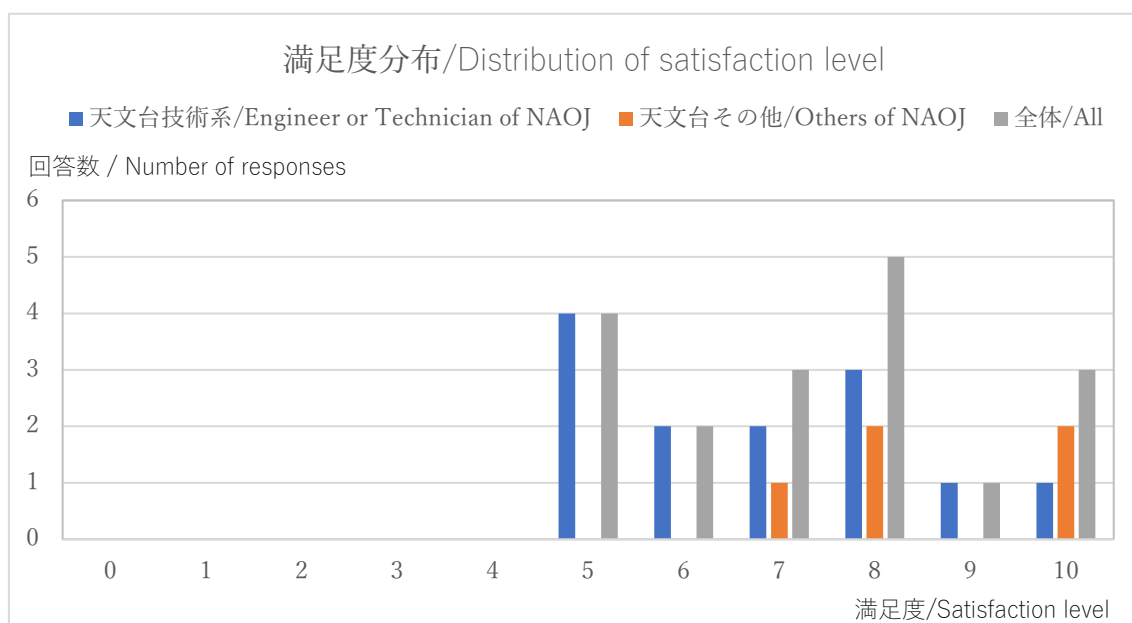
[\[http://tech.nao.ac.jp/tech-sympo/2022/proceedings/2022_questionnaire_rep.pdf\]](http://tech.nao.ac.jp/tech-sympo/2022/proceedings/2022_questionnaire_rep.pdf))

項目/Item	アンケート[人] / Number of respondents		満足度[点:0-10] / Satisfaction level [0-10]	
年度/FY	2023	2022	2023	2022
全体/All	23	19	7.41	6.79
天文台/NAOJ	19	16	7.33	6.31
技術系 /Engineer or Technician	14	12	6.84	6.17
その他/Others	5	4	8.6	6.75
その他/Others	4	3	7.75	9.33

注: 2022 年度のデータについては当該年度のアンケート結果より引用 /

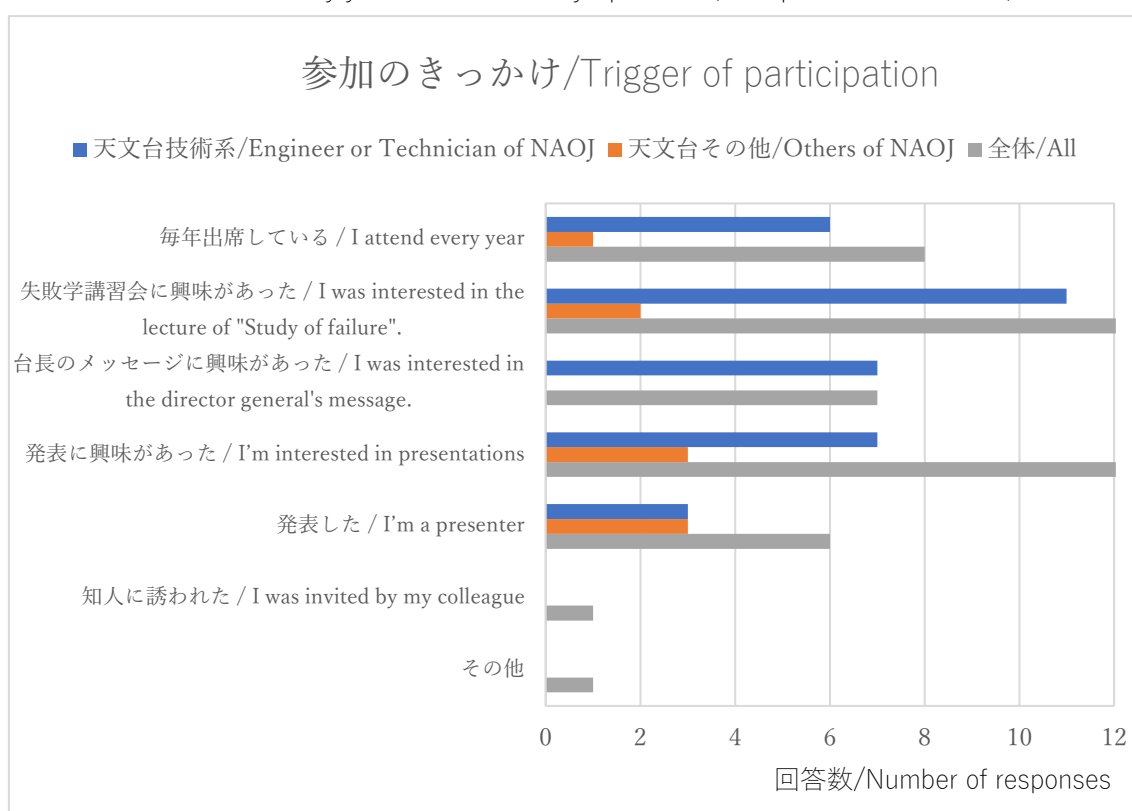
*: The data in FY2022 are quotations from the results of questionnaire in FY2022
in the URL below.

[\[http://tech.nao.ac.jp/tech-sympo/2022/proceedings/2022_questionnaire_rep.pdf\]](http://tech.nao.ac.jp/tech-sympo/2022/proceedings/2022_questionnaire_rep.pdf)



2. 今回のシンポジウム出席のきっかけを教えてください。(複数選択可)

Please let us know why you attended this symposium. (Multiple choice allowed.)

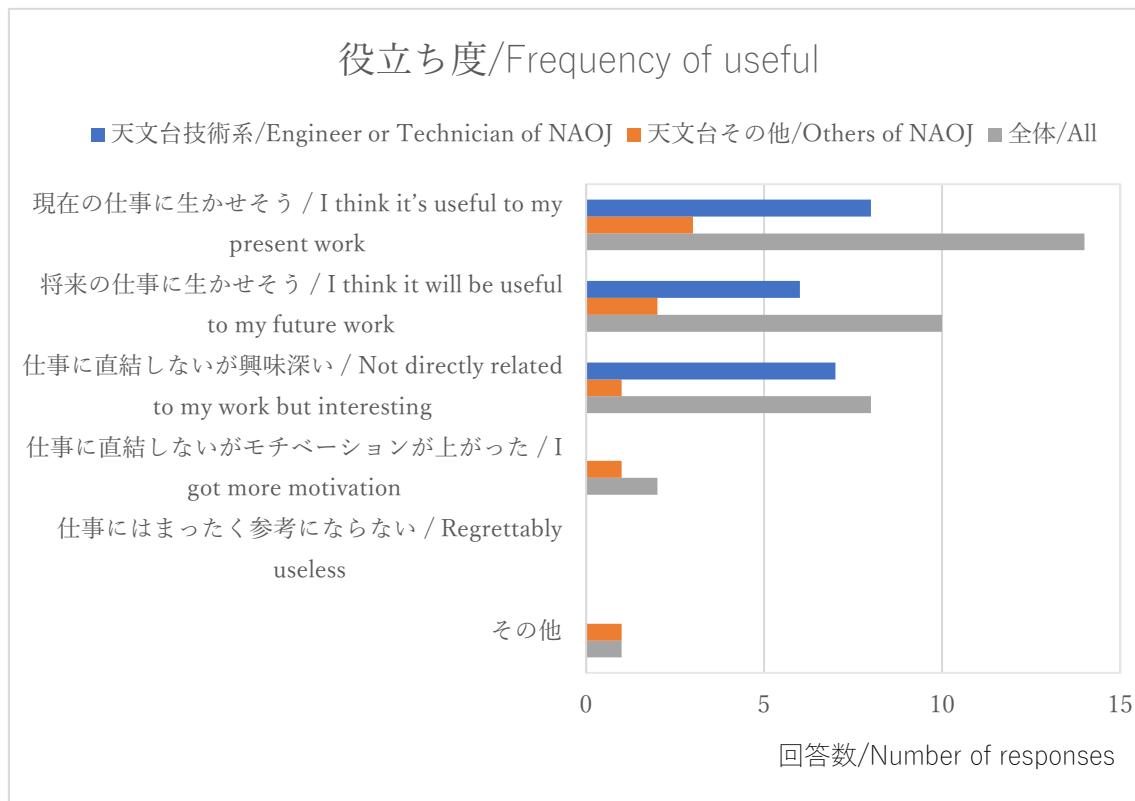


自由記述 / Free description

- ・ 上司に勧められました
- ・ 発表者の共著者

3. このシンポジウムがあなたの仕事にどのように役立ちそうかをお答えください。(複数選択可)

How do you think this Symposium would be useful to your work? (Multiple choice allowed.)



自由記述 / Free description

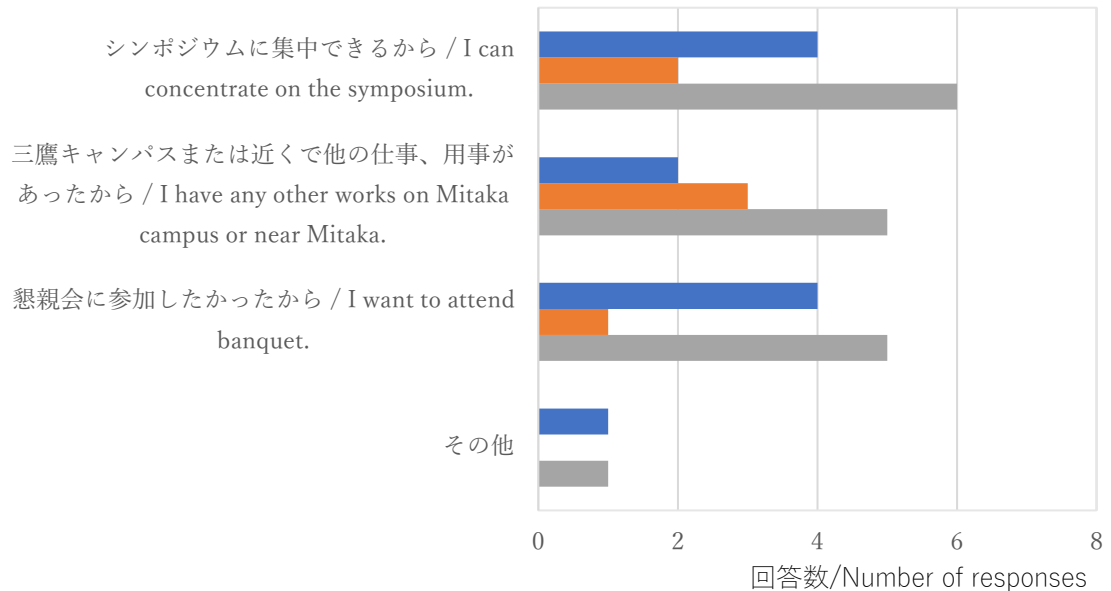
- ・ 自分達がやってるものの宣伝の場になった。

4. 現地参加された方にお聞きします。現地参加を選ばれた主な理由をお答えください。(複数回答可)

For those who attended in Mitaka large seminar room. What is the main reason to choose on-site participation? Please select all applicable answers.

現地参加理由/Main reason to choose on-site

■ 天文台技術系/Engineer or Technician of NAOJ ■ 天文台その他/Others of NAOJ ■ 全体/All

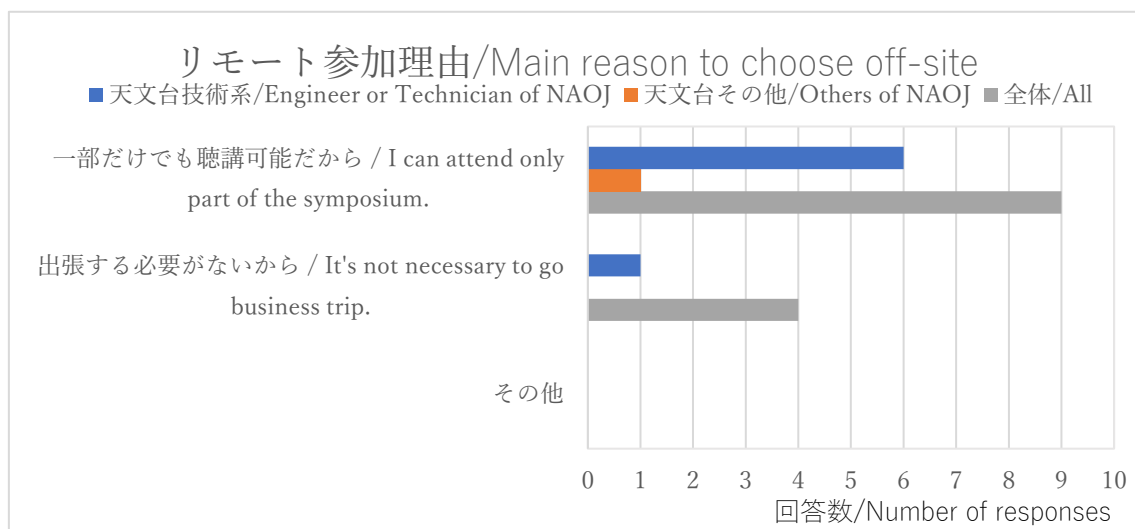


自由記述 / Free description

- ・ 参加者の顔を見て議論できる

5. リモート参加された方にお聞きします。リモート参加を選ばれた主な理由をお答えください。(複数回答可)

For those who attended online. What is the main reason to choose on-line participation?
Please select all applicable answers.



6. 招待講演についてご感想をお聞かせください。

Please let us know your feeling about the invited presentations session.

- ・ 失敗学の講演に関しては、とても興味深い内容で日々の業務でも意識していきたいと感じました。興味深い講演をありがとうございました。
- ・ 失敗学というテーマ選定、講演者選定、話のボリューム、いずれも良かったです。
- ・ お話が面白く、聞き入りました。(特に大学で起きた事故の話) 懇親会で先生ともお話しできて良かったです。
- ・ ①時間制限がないこと ②Live で伺うことが出来たこと がとても良かったです。幹事役の皆様、ありがとうございました。
- ・ マイクが離れて聞き取れない箇所が時々あった。ピンマイクがあったらよかったかもしれない
- ・ 時間が長すぎたせいか、前半部分は聞かなくてもよかったと思った。後半だけで十分。3 時間必要な内容かという疑問。ただ、後半部分のリスクアセスメントの考え方は大いに参考になった。
- ・ 興味深い話だったが、途中急用が入り全部聞くことができなかった。アーカイブがあれば見たいと思います。
- ・ 失敗学については本に書かれていたエピソード等含め興味深く聞くことが出来た。台長の講演は長かったが、将来計画が聞けて良かった。
- ・ 失敗学は学ぶべきことが多く次回もう少し踏み込んだ形でご教授頂けると嬉しいです。
- ・ 以前から気になっていた失敗学の概要が知れたのは良かった (個人の意見は少し長かったようでしたが、それはそれで興味深い)。

- ・ 失敗は隠すと百倍返し、他人の失敗は自分の設計に活かそう、10年後の失敗を想定しよう、どれになるほどと思う。また、モジュラー設計が下手というのも研究所のあるあると思った。
- ・ 日本の置かれている立場が益々厳しいものになっていることを痛感した。
- ・ その道の専門家（というか道を切り開いてきた方）のお話を直に聞けるのは、パネデミック制限明け・会場参加ならではの貴重な機会でした。自分が今まで知らなかった分野ですが、な一るほどと頷くところがたくさんありました。このようなアレンジに大感謝です。
- ・ 参考になった。Try & Error で進んでいる SpaceX の開発スタイルを全く評価していない事を知って、彼らへの見方が変わる機会になった。
- ・ 内容自体は有用ですが、言葉の選び方（差別的な表現）には閉口しました。

7. 懇親会について感想をお聞かせください。

Please tell us your impressions of the online banquet.

- ・ 普段の業務等で関係しない為に、あまり話をしたことが無い方達と話が出来て興味深かったです。
- ・ いろんな方と交流できました。世話人のみなさまありがとうございました。
- ・ ご飯とってもおいしかったです。企画ありがとうございました。
- ・ 用事があり出席できなかったのが、大変残念でした。来年は、伺いたいと感じました。
- ・ ハワイや各観測所の技術者が集まれるこのような機会はとても良いのではと思います。
- ・ オフライン初参加でしたが多くの技術職員の方との交流ができたことは有意義な時間でした。
- ・ 失敗談は聞けなかったのは残念（前もって用意した方がよかったかもしれない）。
- ・ 参加したかった
- ・ 所用があり不参加。
- ・ これがまた特別セッションだと思います。発表した方への追加質問、発表してない方への「どういうことやってますか」の質問、気軽にできる機会としてありがたかったです。
- ・ いろんな人と話が出来て、大変嬉しく思った。

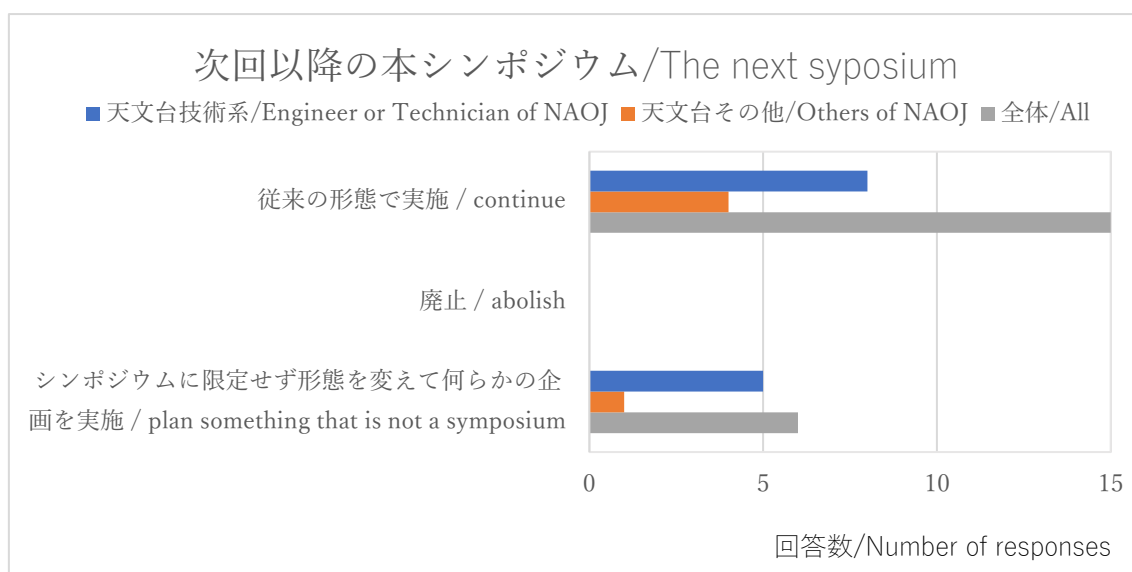
8. 今後希望するテーマがありましたらご記入ください。

Please let us know your expected theme in future.

- ・ 品質管理（品質保証ではありません）の制度立ち上げについて
- ・ 天文台の技師の未来と組織体系について
- ・ 真空かつ極低温下の特殊環境で使われている機器の設計を聞きたい
- ・ ハワイ観測所 岡様の発表のように現地の改善事例紹介はもっと沢山情報交換できるとよいと思います。
- ・ ぜひ pin point landing に成功した SLIM の関係者に、現場ではどこがもっとも冷や汗もんだったか伺いたいです。
- ・ 失敗学に続き、成功学？そういうのがあれば。

9. 次回以降の本シンポジウムについて、お考えをお聞かせください。

Please let us know your opinion about how the next symposium should be held.



自由記述欄回答 / Responses in the space of free description

- ・ 今回初参加のため、今後どうするか特に意見はなく、これまでずっと参加されてきたみなさまの意見を聞きたいです。
- ・ 技術系の交流の場として何らかの形であれ存続してほしいです。
- ・ 今年度と同様の形式にて継続して頂ければと思います。
- ・ 長く継続できていること自体に価値があると思う。安易に別形態への変更にとびつくと、かえって失敗するのでは。廃止してしまうと技術系同士の気軽な情報交換の場がなくなるので反対。

- ・ 今年度は発表件数が少なかったように思いました。先端技術センターを巻き込むと良いのではと思っています。
- ・ 引き続き継続を希望します。
- ・ 色々チャレンジしても良いと考えてます。
- ・ 天文台外で他の機関での開催があれば、施設などの見学を含めて参加したい。
- ・ 毎回、大変に勉強になります。LiteBird 用のスペースチェンバーの設計に関わっており、何か発表できればと考えています。今後も続けてください。ありがとうございました。
- ・ 継続開催を御願います。
- ・ 従来形態での継続をのぞむ理由は、このシンポジウムがいろいろな分野での工夫について聞く貴重な機会だからです。出来上がった・成功したという話も大事ですし、今このような運用をしていて、これぐらい困っているたくさんの事があるという議論もとても大事だと思います。
- ・ 良いシンポジウムだったと思います。お疲れ様でした。
- ・ 世話役の皆様、準備や当日の対応、本当におつかれさまでした。1 点だけですが、特別講演の時間は短くして、天文台メンバーや他の参加者の講演時間（質疑応答含まない時間）をもう 5 分増やし、20 分ぐらいにした方が良いように感じました。